

2018シーズン始動!



2/25
J2リーグ
開幕

J2に昇格し、勢いのある栃木とのアウェイでの一戦。試合開始4分にFW後藤選手が先制点をあげると、11分にも後藤選手が得点し、流れを一気に引き寄せます。24分に新加入の藤本選手が追加点を決め、前半を0-3でリードして折り返します。後半、相手に2点を許しますが、交代して入った伊佐選手のゴールもあり、2-4で快勝。開幕戦を白星で飾りました。

3/4 ホーム初戦

vsモンテディオ山形



前節で2得点の活躍をみせたFW後藤優介選手や、MF松本侗選手のゴールもありましたが、2-2で惜しくも引き分け。貴重な勝ち点1を手に入れました。



1/30~
トレーニング
キャンプ

鹿児島で行われたキャンプでは、トレーニングに加え、新しい戦術などを実践するためのトレーニングマッチが行われました。1月31日には同じJ2を戦うロアッソ熊本と、2月4日には場所を宮崎に移し、J1のセレッソ大阪と対戦。新加入選手も躍動し、新しいフォーメーションの確認をしました。



2/12
監督・選手
激励会



2018シーズンを戦い抜く監督や選手を鼓舞するために、開幕前後に後援会が主催で行っている「大分トリニータ監督・選手激励会」。片野坂監督のあいさつや選手の紹介などの後、サイン会や抽選会、記念撮影を通して、参加した約200人のファンとの交流を楽しみました。



丸谷 選手

刀根 選手



藤本 選手

MF丸谷拓也選手、DF刀根亮輔選手が大分トリニータに復帰。さらにJ3で2年連続得点王に輝いたFW藤本憲明選手らが2018シーズンに向けての決意を発表。



1/14
初練習



マスコット兼宣伝部長
ニータン

たくさんのサポーターが駆け付けてくれたよ！
必勝祈願のお餅つきは、片野坂監督や選手も参加しました。

©2008 O.F.C



1/12
新体制発表

昨シーズン、惜しくもプレーオフ進出は逃したものの、勝ち点64を記録してJ2リーグ最終順位9位という成績を残した大分トリニータ。2018シーズンのスタートは大分銀行ドームでの記者会見で幕を開けました。榎徹社長から2018スローガンと共に今シーズンに向けての抱負、片野坂監督から「1桁順位、プレーオフ進出」という新たな目標、そして新加入選手10人が発表されると、2018年の門出を祝うかのように、会場は多くのフラッシュに包まれました。



2018年スローガンは「勇往邁進」

勇往
邁進
with Trinita Spirita

片野坂知宏監督に聞く! チームと大分への想い



昨シーズンの課題を克服し、
プレーオフ圏内を目指す

J2復帰初年となる2017年を9位という成績で終えることができただけは、チーム全体が一体感を持って最後まで戦い抜いた成果です。私が監督に就任したのはJ3に降格した2016年。トリニータは決してJ3から昇格できないチームではなく、しっかりと戦術を理解して戦えば、確実に1年でJ2に復帰できると確信がありました。だからこそ、もし結果が出せなければ私の監督としての技量が足りないということと、自分自身がチャレンジャーの気持ちになって監督を引き受けました。当時のトリニータのサッカーを分析して、自分が描いていたイメージのもとで指導することができたのも、選手が真剣に向き合ってくれたから。再びJ2の舞台で戦えるチームをつくることができました。

J2に復帰した昨シーズンの目標は「残留」でしたが、今シーズンは「プレーオフ進出の6位以内」。昨年以上に攻撃の判断の精度と質を高め、決定的なチャンスをつくっていくことで得点に繋げる。守備ではイージーミスはなくし、我慢強く、粘り強い守備を継続して局面で負けないタフさを強化。昨シーズンで感じた課題を克服することで、プレーオフ圏内も目指せると信じています。継続しながら、ブレずに、果敢にチャレンジャーとしてさらなる高みへ。スローガンでもある「勇往邁進」を体現します。

大分の風土と熱い声援が
トリニータのパワーの源

大分市は私自身が選手・スタッフ時代にもお世話になった場所。おいしい食事や温泉が、心身のコンディションを高めてくれます。監督として戻ってきた時に「お帰りなさい」「トリニータのために戻ってくれてありがとう」という声をたくさんいただきました。選手にも、いつも温かい声援と支援をいただき、本当に感謝しています。私たちは皆さんのおかげでサッカーができています。と思っています。目標を達成し、シーズン終了時、一緒に喜び合えるように、スタジアムで戦う私たちに、ぜひ熱い声援を届けてください。